

「学ぶ意欲と学び方」を重視する授業づくり

お茶の水女子大学附属中学校 花田 修一

1. 「課題研究テーマ」をどうとらえるか

(1) 「国語教育方法論の課題」とは

- ① 国語学力論・目標論
- ② 国語内容論・計画論
- ③ 国語方法論・評価論
- ④ 国語学習者論・教材論

} 国語科教育課程論の点検・改善

(2) 「国語の授業づくり」とは

- ① 国語学習者の実態把握 —— 1の(1)の④との関連
- ② 単元・教材の目標の明確化 —— 1の(1)の①との関連
- ③ 教材・学習材の価値検討 —— 1の(1)の④との関連
- ④ 授業・学習方法の柔軟化 —— 1の(1)の②③との関連
 - ア. 指導・学習過程の計画化 —— 学習課題の設定・追究型
 - イ. 指導・学習技術の向上化 —— 言語表現の活動型
 - ウ. 指導・学習形態の弾力化 —— 個別・グループ型
 - エ. 指導・学習評価の一体化 —— 情意・形成・自己評価型

2. 「学ぶ意欲と学び方」を重視するとは

(1) 「学ぶ意欲」をどう喚起するか

- ① 学習者の自然発達待機型 (放任型) —— そのうちに……
- ② 学習者への逐一刺激型 (干渉型) —— だからここを……
- ③ 学習者賞賛型 (煽て型) —— さすが……
- ④ 学習者叱咤型 (激励型) —— がんばれ……
- ⑤ 学習者共感的理解型 (共感型) —— なるほど……
- ⑥ 学習者共生的支援型 (共生型) —— いっしょに……
- ☆ 学習者の個性 (性格・能力・状況) に応じた語りかけを
 <啐啄同機・臨機応変・好機的確>

(2) 「学び方」をどう学ばせるか

- ① 学習目標の明確化 (目標化) —— なにを, なぜ……
- ② 学習方法の計画化 (計画化) —— どのように……
- ③ 学習内容の記録化 (記録化) —— どうした……
- ④ 学習内容の表現化 (表現化) —— どうする……
- ⑤ 学習活動の共有化 (共有化) —— とともに……
- ⑥ 学習全体の評価化 (評価化) —— どうだった……

3. 「授業づくり」の実際は

(1) 「学ぶ意欲と学び方」に関する学習者の反応は

(2) 短歌学習の事例から

(3) 小説学習の事例から

- ☆ 学習者自身の自己学習力の基礎を身に付けさせるためにこそ「学ぶ意欲と学び方」を重視する授業づくりが必要となる。